

平成30年4月11日

九州地方整備局

09時00分現在

大分県中津市に機材を派遣します

～大分県中津市の土砂崩落に関する九州地方整備局の取り組み（第1報）～

概要

大分県中津市耶馬溪町において、土砂崩落が発生しました。九州地方整備局では大分県の要請を受け、整備局の保有するバックホウや照明車を派遣します。また、整備局の保有する防災ヘリ「はるかぜ」で、上空からの調査を実施します。

1. 防災体制

九州地方整備局災害対策本部は、警戒体制を発令。

○本部体制履歴

- ・ 4/11 6:50 警戒体制（災害支援）を発令

2. 災害対策機械等派遣状況

大分県の要請をうけ、災害対策用機械を派遣。

- (1) 分解組み立て式バックホウ 1台
- (2) 照明車 2台

3. 防災ヘリによる調査の予定

防災ヘリ「はるかぜ」による上空調査を実施。

9時30分 福岡空港離陸予定

4. リエゾン派遣状況

派遣先	人数	派遣期間	備考
大分県	3人	4/11 8:00～	(本庁1名、中津土木2名)
中津市	2人	4/11 6:50～	
合計	5人		

リエゾン（災害対策現地情報連絡員）とは

■目的

地震・水害・土砂災害等の大規模自然災害の発生時に、地方公共団体が設置した災害対策本部へ国土交通省職員を派遣し、災害情報等の情報収集、災害応急対策の支援等を行うものです。

■主な任務

- ①自治体が必要とする情報を整備局から迅速に入手、提供
- ②自治体からのリクエストをいち早く整備局に伝達、対応
- ③TEC-FORCE・災害対策用機械等を調整、派遣

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部 企画部 建設専門官 伊藤 浩和

電話：092-414-7301（本部直通）